

令和7年度 指定管理者評価シート

施設の名称	印西市立中央老人福祉センター
施設所管課	福祉部高齢者福祉課
指定管理者の名称	社会福祉法人 印西市社会福祉協議会
指定期間	令和5年4月1日 ～ 令和8年3月31日(3年目)

1. 施設の設置目的と概要

設置目的	地域の高齢者に対して、各種の相談に応ずるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与し、もって高齢者に健康で明るい生活を営ませることを目的とする。
概要	高齢者の生活に関する相談及び指導、健康管理に関する相談及び指導、教養の向上及びレクリエーション活動等の推進指導、集会又は憩いのための施設及び設備の提供等の事業を行うものとする。

2. 施設の計画値と実績値等

年度	計画①		計画②		指定管理料	利用者アンケートによる 満足率		備考
	(事業実施回数)		(事業参加人数)					
	計画値	実績値	計画値	実績値		(A)	(B)	
R5	190回	191回	1,374人	1,431人	75,360,000円	89%	99%	※指定管理料に印西地域福祉センター分を含む。
R6	194回	197回	1,471人	1,660人	75,993,000円	86%	95%	
R7	199回	201回	1,558人	1,793人	76,905,000円	86%	96%	

※計画①・②については所管課で設定、計画値は協定書・仕様書・事業計画書等での数値。

※利用者アンケートによる満足率(A)は、アンケート項目の「施設の総合的な満足度」において、「やや満足」以上の評価とした者の割合。
(B)は、当該アンケート項目の「普通」以上の評価とした者の割合。(※小数点以下第1位を四捨五入)

3. 各項目の評価

※評価(3点…基準よりも高い水準 2点…基準と同程度 1点…基準よりも劣る。)

評価項目	評価基準	評価		
1 業務履行状況の確認		3点	2点	1点
①事業、業務の履行状況	協定等で定める開館日が遵守されているか	-	2	-
	施設の利用状況(利用者、稼働率)は適切な水準か	-	2	-
	事業計画で定められた事業が実施されているか	-	2	-
	利用者拡大のための施策等が行われているか	3	-	-
	利用料金等の徴収等の手続きは適切に行われているか		2	-
	協定等で定める職員配置となっているか	-	2	-
	緊急時の体制は整備されているか	3	-	-
	協定等で定めた保険に加入しているか		2	-
	苦情等への対応は適切に行われているか	3	-	-
	個人情報 は適切に管理されているか		2	-

②施設の維持管理状況	協定等で定める保守管理業務が適切に行われているか					2	-
	協定等で定める清掃業務が適切に行われているか					2	-
	協定等で定める保安警備業務が適切に行われているか					2	-
	協定等で定める修繕業務が適切に行われているか					2	-
③労務管理状況	労働環境チェックシートの各項目は遵守されているか					2	-
2 サービスの質に関する評価							
					3 点	2 点	1 点
①実地調査に基づく評価	職員の接客態度について				-	2	-
	施設案内やホームページの見やすさについて					2	-
	設備、備品等が適切に管理されているか					2	-
	施設は清潔に保たれているか					2	-
	協定等で定めるアンケート調査等が行われているか					2	-
②アンケート等に基づく評価	職員の接客態度について				3	-	-
	施設案内やホームページの見やすさについて				-	2	-
	予約のしやすさについて				3	-	-
	実施事業の満足度について				3	-	-
	施設は清潔に保たれているか				3	-	-
	アンケート結果を踏まえ、改善が図られているか					2	-
3 サービス提供の継続性、安定性に関する評価							
					3 点	2 点	1 点
①施設運営、事業収支の状況の確認	事業収支について応募段階の収支計画との乖離がないか				-	-	1
	事業に係る経営分析指標は適切な水準となっているか				-	-	1
②指定管理者の経営状況	監査報告書に異常な指摘事項はないか					2	-
	財務に係る経営分析指標は適切な水準となっているか				3	-	-
	適正な利益率を確保できているか				-	-	1
評価値	合計	67点	項目	31項目	2.17		

※評価値については、各項目の平均値。(最大31項目)(※小数点以下第3位を四捨五入)

4. 所管課による総合評価

※総合評価(A:極めて優秀、B:優秀、C:可、D:不可)

総合評価	総合評価理由等			
C	評価値	2.17		
	総括	令和6年度に高騰した水道光熱費や業務委託費が同程度で推移したことから、令和7年度も事業活動資金収支差額がマイナスとなり、事業収支に係る項目がどちらも1点となった。また、令和6年度は経常利益率がプラスであったが、令和7年度の決算では、総合福祉センター保全改修工事に伴う事務所移転費用が発生したことで、経常利益率がマイナスとなり、適正な利益率の項目が1点となった。事業の実施回数及び参加人数については、いずれも目標値を超える実績であった。利用者アンケートでは、実施した事業や施設利用に関する満足度は高い値で推移しているため、良好なサービスを提供しているといえる。施設管理、運営についても、適切に行われている。評価値は2.17であるが、1点の項目が3つあることから、総合評価はCとした。		
	優れている点	指定管理者の提案による事業により、高齢者のレクリエーション活動の推進や教養の向上、健康の推進、参加者どうしの交流に資することができ、事業参加者の満足度も良好であった。		
	課題と改善案	指定管理者として、施設の維持管理や主催事業の実施など、良好なサービスの提供を行っていることから、今後も継続するよう求めていく。施設利用者の増加につながるよう、今後も周知方法等を工夫・検討するよう求めていく。		

※「3. 各項目の評価」で「1点」があった項目は、その理由等を必ず記載すること。